

1 国語に関する調査

【特長】

- 文の種類とその特徴について理解することがよくできていた。これは、国語科の学習で「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の様々な言語活動を行うことによって、多くの児童が、話や文章の種類や特徴を捉える力を身に付けたためであると考えられる。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える力が身に付いている。国語学習を学校研究の中心に据え、児童が自分の考えをもち友達の考えを取り入れながら、自らの考えを深める学習を進めていった成果であると考えられる。

【課題】

- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題が見られる。伝えたいことを明確にし、自分の考えを分かりやすく伝えるためにはどのような図表やグラフを用いたらよいかを、他教科とも関連して指導していく必要があると考えられる。
- 日常使われる敬語の理解に課題がある。尊敬語、謙譲語といった敬語を相手との関係の中で捉え、どのような場面でどのように使っていったらよいかを正しく理解させ、日常生活の中で実際に使えるように指導していくことが大切であると考えられる。

2 算数に関する調査

【特長】

- 伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求める問題について、多くの児童がよくできていた。
- 正方形の意味や性質について正しく理解している児童が多い。テープを切ったり折ったりするといった具体的な操作活動を学習の中で取り入れ、その活動によって図形の意味や性質を具体的に捉えていった成果が表れていると考えられる。

【課題】

- 正三角形の意味や性質について記述で答えることに課題がある。目的の図形を作るためにはどのような操作をすればよいかを、図形の性質や意味を基に自分の言葉で伝える指導をしていく必要がある。
- 複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述することに課題がある。一つのグラフの部分と部分や複数のグラフを比べ、同じところや似ているところなどを見いだすことができるように指導していくことが必要である。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 国語や算数の学習の大切さが分かり、粘り強く学習する習慣が身に付いている。今後も一人一人が課題を解決し主体的に学習に取り組む授業づくりを行っていききたい。
- 将来、人の役に立つ人間になりたいと思う児童が多かった。学校教育目標の「認め合い 励まし合い 夢を貫くまでこの子」に向けたキャリア教育などの取り組みの中で、一人一人が世の中や人の役に立つような将来の夢に向かって努力しようとする意識が芽生えてきたものと考ええる。

【課題】

- 学校の授業時間以外に、普段、1日当たり10分以上読書する児童の割合が減ってきている。読書は心を耕し人生を豊かにするものである。国語の学習を中心に読書指導を充実していきたい。
- 自分にはよいところがあると回答した児童が昨年よりも減った。子どもたちのよいところを認めほめていく姿勢を大切にしていきたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- めざす学校像である『あいさつ』『やさしさ』『スマイル』があふれる学校にむけて、学級経営や児童指導を推進し、児童が安心して楽しく学校生活を送れるようにしていく。
- 授業改善や教育評価の充実を図り、児童にとって分かりやすい授業づくりや妥当性・信頼性のある評価を行っていく。
- ICT機器の活用及び教科分担指導の推進によって、個別最適な学びと、協働的な学びの充実を図り、主体的・対話的で深い学びのある授業の実現に努める。
- 道徳教育や特別活動などを通して、楽しく一人一人が笑顔で過ごせる学校づくりをめざしていきたい。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 起床時刻や就寝時刻などの生活リズムを整え、朝食を摂ることは、学校生活を送る上での大切な生活習慣です。午前中から元気に活動するためにも朝食を摂ること、十分な睡眠をとることについてご家庭でのご協力をお願いいたします。
- 国語や算数の学習の大切さを感じている児童が多くいます。今後とも学習への意欲付けにご協力をお願いいたします。
- 地域の皆様におかれましては、旗振りや登下校の見守りに加え、子ども大会や盆踊りなど子どもたちが参加できる地域行事の充実をありがとうございます。